

「医薬品ナビ」でお支払いの対象となるおくすりをカンタン検索！

- 1 このおくすりは
給付金の支払いの対象？
- 2 そんなときは、「**医薬品ナビ**」に
アクセスして検索！
- 3 お支払いの対象となる
おくすりかどうかわかります。
- 4 おくすりが見つかったら、
ご請求ください。

支払いの対象？

ここからアクセス！

メディケア生命ホームページからもアクセスできます。
<https://iyakuhin.medicarelife.com/>

おくすりの名前を入力 → 結果を表示

「医薬品ナビ」でご確認できない場合などはメディケア生命までお問い合わせください。

メディケア生命の他の医療保険にご加入され、その保険のお支払理由(入院・通院等)が生じた場合、新メディフィットPlusの
がん一時給付金、がん診断特約(23)および薬剤治療特約(21)のお支払理由に該当する薬剤治療を受けていないか、あわせてご確認ください。

*新メディフィットPlusのがん一時給付金およびがん診断特約(23)の支払対象薬剤にはホルモン剤は含まれませんので、ご注意ください。
また、「医薬品ナビ」ではオピオイド鎮痛薬は検索できませんので、ご注意ください。

メディケア生命の健康・医療に関するサービス

すべてのサービスは無料でご利用いただけます。

*診療関連資料の取得や交通費等の経費、紹介された医療機関での診療にかかる費用は自己負担となります。

① 24時間電話健康相談サービス

医師・保健師・看護師などの
経験豊かなスタッフによる
**24時間365日年中無休の
電話健康相談サービス**

ご相談いただける内容 健康 医療 介護 育児 メンタルヘルス

ご利用いただける方 この保険の契約者(個人契約のみ)・被保険者
とその配偶者および同居のご家族

② 女性のための24時間電話健康相談サービス

経験豊かな
女性看護師などによる
**24時間365日年中無休の
電話健康相談サービス**

ご相談いただける内容 女性に多い病気 妊娠・出産にかかわる症状

ご利用いただける方 この保険の契約者(個人契約のみ)・被保険者とその
配偶者および同居のご家族に該当する女性の方

*受付は男性スタッフになる場合がございます。

③ セカンドオピニオン^{*} サービス

面談 電話 オンライン

●現在の診断に対する見解や今後の治療方針・方法などについて
総合相談医が**セカンドオピニオン**を実施します。

●面談の結果、必要に応じて、**優秀専門臨床医**を紹介します。(無料で紹介状を作成)

*電話・オンラインでのセカンドオピニオンサービスでは、優秀専門臨床医の紹介はありません。

*オンラインでのセカンドオピニオンサービスは、オンラインで提供可能な医療機関のみ対象です。

ご利用いただける方 この保険の契約者(個人契約のみ)・被保険者

④ 受診手配・紹介サービス

主治医のもとでは対応できない治療法や手術方法が必要との主治医
の判断があるなど、一定の条件が満たされる場合、**各専門分野の医師**
が在籍している医療機関での**受診を手配・紹介**します。

*原則、悪性新生物(がん)・脳血管疾患・心疾患を対象とします。

ご利用いただける方 この保険の契約者(個人契約のみ)・被保険者

*セカンドオピニオン | 現在かかっている医師とは別の医師の意見を聞くこと。

*上記サービスはメディケア生命保険株式会社から業務の委託を受けたティーベック株式会社が提供します。

*このサービスは2023年10月現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。

*このサービスは各サービスごとに諸条件がありますので、サービスご利用時にお問い合わせください。

〈募集代理店〉

〈引受保険会社〉

メディケア生命保険株式会社

住友生命グループ

〒135-0033

東京都江東区深川1-11-12

(メディケア生命コールセンター)

☎0120-315056

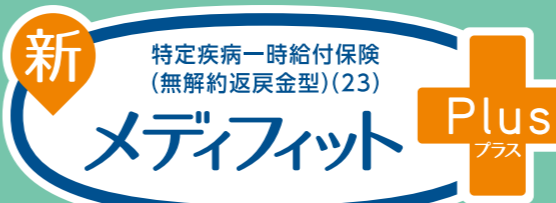
<https://www.medicarelife.com/>

30-M352-102-23126224(2023.12.3)

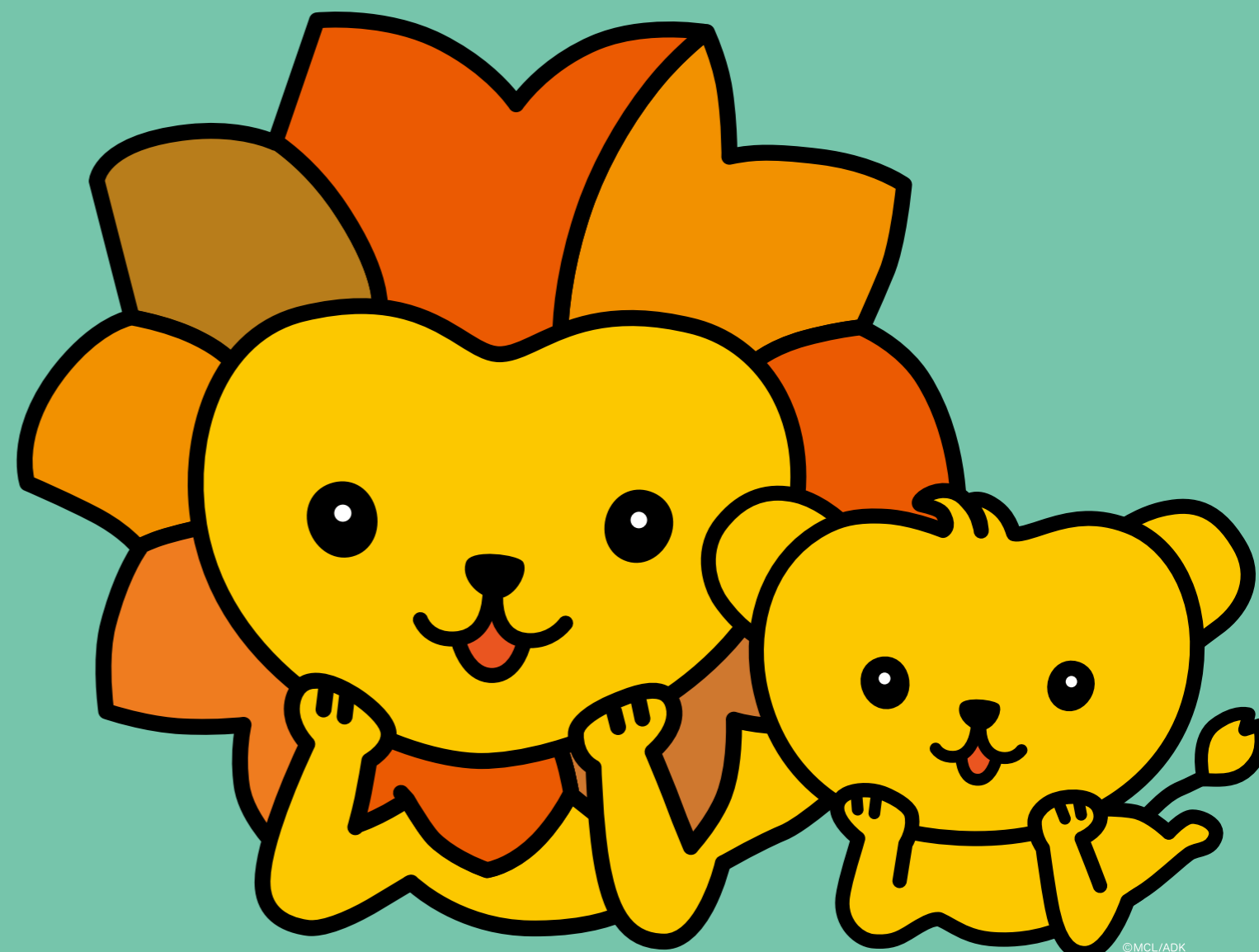
2023年12月



生活習慣病に備える保険



特定8疾病も特定3疾病も
一時金でガッチリ!



メディくん

ケアちゃん

©MCL/ADK



メディケア生命

住友生命グループ



新 **メディフィット Plus** は **がん** をはじめとする **特定8疾病** または **特定3疾病** を保障!

⚠️ この商品パンフレットに掲載の医学的な情報については2023年10月現在の情報にもとづいています。また、記載の内容は必ずしもすべての病気・ケガにあてはまるわけではありません。症状によっては、検査や手術、通院等を行わないこともあります。個々の治療・診断等については、医療機関にご相談ください。

新 **メディフィット Plus** は下記の特定疾病により**所定の理由に該当**されたとき、**それぞれ一時給付金をお受け取り**いただけます。

特定8疾病

特定3疾病

がん

上皮内がんも保障

初めてがんと診断確定
以後は所定の理由に該当されたとき



心疾患

入院※1
または手術



脳血管疾患

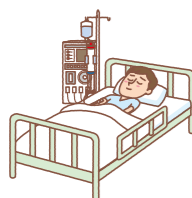
入院※1
または手術



何度でもお受け取り **支払回数無制限**で保障 *お支払限度はそれぞれ1年に1回です。

慢性腎不全

入院または通院



肝硬変

入院または通院



慢性膵炎

入院または通院



糖尿病

糖尿病で所定の理由に該当されたとき



高血圧性疾患

大動脈瘤または大動脈解離による手術



それぞれ**通算5回限度**で保障 *お支払限度はそれぞれ1年に1回です。

※1 主契約 **I型** を選択された場合、疾病によって入院日数の要件が異なります。お支払理由の詳細は7~8ページをご覧ください。

ご存知ですか?

1 8つの生活習慣病の総患者数は延べ**約3,081万人**です。*2

がん 約367.2万人	心疾患 約305.5万人	脳血管疾患 約174.2万人	腎疾患 約83.7万人
肝疾患 約51.0万人	膵疾患 約10.1万人	糖尿病 約579.1万人	高血圧性疾患 約1,511.1万人

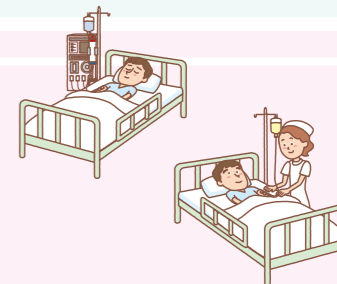
- 例えば...
- 急性心筋梗塞
 - 脳卒中
 - 慢性腎不全(人工透析等)
 - 糖尿病(糖尿病性壊疽等)
 - 高血圧性疾患(大動脈瘤等) 等

重症化

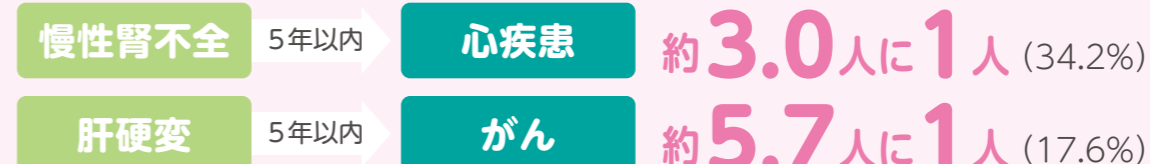
*厚生労働省 令和2年「患者調査」よりメディケア生命算出 *上記に患者数を例示した各疾病とこの保険の保障範囲が異なる場合があります。

*2 複数の疾病で重複して治療を受けている場合も含まれます。

2 慢性腎不全、肝硬変は**合併症を起こす**ことがあります。**それぞれに治療費**がかかります。



慢性腎不全、肝硬変による入院から5年以内にそれぞれ心疾患、がんで入院される方

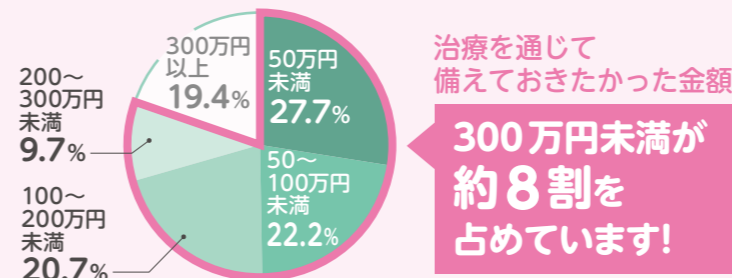


株式会社JMDC「レセプトデータ(2005年1月~2020年6月)」よりメディケア生命算出

新 **メディフィット Plus** なら、複数の疾病を併発した場合に**複数種類**の一時給付金を**それぞれお受け取り**いただけます!

*同一種類の一時給付金のお支払限度は1年に1回ですが、異なる種類の一時給付金のお支払理由に該当された場合は、1年以内でもそれぞれお受け取りいただけます。詳しくは4ページをご覧ください。

3 8つの疾病にかかると、**治療費をはじめ経済的負担**がかかります。



- (参考) 費用がかかったもの(複数回答)
- 治療費のみ **43.8%**
 - 交通費(タクシー代など) **38.8%**
 - 食費(健康食品、食事療法) **34.4%**
 - サプリメント **14.1%**
 - 運動器具・用品 **11.2%**
 - その他 **4.1%**

4 8つの疾病にかかると、**約4割**の方の**年収が減少**しています。



- (参考) 年収が減少した理由(複数回答)
- 労働時間(残業)の制限 **35.9%**
 - 休職 **29.6%**
 - 異動 **23.9%**
 - 転職 **19.3%**
 - 依願退職 **18.6%**
 - 解雇 **6.3%**

メディケア生命「2021年生活習慣病患者へのアンケート調査」より アンケート対象:がん、急性心筋梗塞、脳卒中、高血圧症、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変、慢性膵炎 *上記各疾病と新メディフィットPlusの保障範囲は異なる場合があります。

特定8疾病 または 特定3疾病 を一時金で一生涯保障！ 複数種類の一時給付金をそれぞれ受け取れます。

契約年齢 0～85歳

主契約	特定8疾病保障型	NEW がん 一時給付金 上皮内がんも同額保障	初めてがんと診断確定以後は所定の理由に該当されたとき ⚠責任開始日から90日以内に診断確定されたがんはお支払いできません。	支払回数 無制限 お支払限度は、それぞれ 1年に1回 です。	一生涯保障
		心疾患 一時給付金	入院 ^{※1} または手術		
		脳血管疾患 一時給付金	入院 ^{※1} または手術		
		慢性腎不全 一時給付金	入院または通院		
		肝硬変 一時給付金	入院または通院		
		慢性膵炎 一時給付金	入院または通院		
		糖尿病 一時給付金	糖尿病で所定の理由に該当されたとき		
		高血圧性疾患 一時給付金	大動脈瘤または大動脈解離による手術		
特定3疾病保障型		がん 一時給付金 上皮内がんも同額保障	初めがんと診断確定以後は所定の理由に該当されたとき ⚠責任開始日から90日以内に診断確定されたがんはお支払いできません。	支払回数 無制限 お支払限度は、それぞれ 1年に1回 です。	一生涯保障
特定8疾病一時給付保険(無解約返戻金型)(23)		慢性腎不全 一時給付金 入院または通院	慢性膵炎 一時給付金 入院または通院	糖尿病 一時給付金 糖尿病で所定の理由に該当されたとき	高血圧性疾患 一時給付金 大動脈瘤または大動脈解離による手術
慢性膵炎 一時給付金 入院または通院		糖尿病 一時給付金 糖尿病で所定の理由に該当されたとき	高血圧性疾患 一時給付金 大動脈瘤または大動脈解離による手術	それぞれ 通算5回 限度 お支払限度は、それぞれ 1年に1回 です。	一生涯保障

詳細ページ

7ページ

9ページ

11ページ

13ページ

15ページ

選べる特約	先進医療・患者申出療養特約(21) 先進医療または患者申出療養による療養 技術料相当額(自己負担額)と一時金15万円を保障	一生涯保障		
	薬剤治療特約(21) 上皮内がんも同額保障	特定3疾病の 薬剤治療 を保障 抗がん剤型 支払対象薬剤 I型 120回型 から選択	一生涯保障	
	NEW がん診断特約(23) 上皮内がんも同額保障	がんを 一時金 で保障 初回 初めてがんと診断確定 2回目以後 新たながんと初めて診断確定(再発・転移を含む)またはがんで所定の理由に該当されたとき ⚠責任開始日から90日以内に診断確定されたがんはお支払いできません。	I型 II型 から選択 ^{※2}	一生涯保障
	特定3疾病保険料払込免除特約(21) 上皮内がんも保障	特定3疾病で所定の理由のいずれかに該当されたとき 以後の保険料のお払込みを免除 ^{※3} ⚠責任開始日から90日以内に診断確定されたがんは保険料のお払込免除のお取扱いはできません。	I型 II型 から選択 ^{※4}	一生涯保障

※1 主契約 I型 を選択された場合、疾病によって入院日数の要件が異なります。
 ※2 がん診断特約(23)の I型 II型 の選択については、主契約の I型 II型 の選択に準じます。
 ※3 特定3疾病保険料払込免除特約(21)の保険料の払込免除理由に該当する期間は主契約の保険料払込期間中となります。
 ※4 特定3疾病保険料払込免除特約(21)の I型 II型 の選択については、主契約の I型 II型 の選択に準じます。

給付金イメージ(主契約)

各特定疾病それぞれ初回のお受取金額を上乗せしてお受け取りいただけます。

基本給付金額 は**30万円以上**で設定できます。
 基本給付金額が30万円未満でも、
初回上乗せ基本給付金額と**基本給付金額**を
 あわせて**50万円以上**で設定できます。

初回

初回上乗せ
基本給付金額
+

基本給付金額

2回目以後

基本給付金額

特定8疾病 または 特定3疾病 それぞれ ← 1年以上 → ...

*初回上乗せ基本給付金額は「0円」とすることもできます。
 *基本給付金額と初回上乗せ基本給付金額をあわせて200万円以下で設定できます(個人契約の場合)。
 *基本給付金額および初回上乗せ基本給付金額は10万円単位で設定できます。
 *新メディフィットPlusの給付金額(基本給付金額+初回上乗せ基本給付金額)には同一の被保険者において、メディケア生命の特定3疾病一時給付特約(23)の基本給付金額等との通算による上限額があります。詳しくは募集代理店またはメディケア生命までお問い合わせください。
 *最低保険料は月払い800円です。ただし、メディケア生命の他の保険と同時にご契約いただく場合など、所定の要件を満たせば月払い800円未満でもお申し込みできることがあります。詳しくは募集代理店またはメディケア生命までお問い合わせください。

お受取りイメージ(主契約)

「肝硬変」を治療中に「肝臓がん」と診断確定され、「肝硬変」と「がん」両方の治療を受けられた場合

特定8疾病保障型 (I型 II型 共通) の場合

肝硬変一時給付金、がん一時給付金のお支払理由に
それぞれ5回該当された場合の総受取額 1,100万円

肝硬変
一時給付金
をお受取り

初回上乗せ
基本給付金額
+
基本給付金額
100万円

100万円

100万円

100万円

100万円

100万円

「肝硬変」を治療 → 1年以上 → 1年以上 → 1年以上 → 1年以上 → 1年以上 → 1年以上 → 1年以上 → ...

この期間が1年以内でもそれぞれお受け取りいただけます。

がん
一時給付金
をお受取り

初回上乗せ
基本給付金額
+
基本給付金額
100万円

100万円

100万円

100万円

100万円

100万円

初回 診断確定 → 2回目以後 入院 → 入院 → 入院 → 入院 → ...

何度でもお受取り

ご存知ですか？
肝硬変による入院から**5年以内**に**がん**で入院される方 **約5.7人に1人** (17.6%)
株式会社JMDC「レセプトデータ(2005年1月～2020年6月)」よりメディケア生命算出

お支払理由については7～15ページ、その他の留意事項については23～24ページに記載しておりますので、必ずご確認ください。

ニーズにあわせたプランをご紹介します！

新メディフィットPlusの保障内容(保険期間:終身)

契約年齢 **0~85歳** 月払保険料(終身払い)

契約年齢
男性
女性

主契約の保障

特定疾病一時給付保険 (無解約返戻金型) (23)	NEW 特定3疾病保障型	がん一時給付金 上皮下がんも同額保障	初めてがんと診断確定 以後は所定の理由に該当されたとき
		心疾患一時給付金	入院*または手術
		脳血管疾患一時給付金	入院*または手術
		慢性腎不全一時給付金	入院または通院
		肝硬変一時給付金	入院または通院
		慢性膵炎^{すい}一時給付金	入院または通院
		糖尿病一時給付金	糖尿病で所定の理由に 該当されたとき
特定8疾病保障型	NEW 特定8疾病保障型	高血圧性疾患一時給付金	大動脈瘤 ^{じゅう} または 大動脈解離による手術
		がん一時給付金	初めてがんと診断確定 以後は所定の理由に該当されたとき
		心疾患一時給付金	入院*または手術
		脳血管疾患一時給付金	入院*または手術
		慢性腎不全一時給付金	入院または通院
		肝硬変一時給付金	入院または通院
		慢性膵炎^{すい}一時給付金	入院または通院

特約の保障

先進医療・患者申出療養特約(21)	先進医療または患者申出療養による療養
薬剤治療特約(21)	上皮下がんも同額保障 特定3疾病の薬剤治療
NEW がん診断特約(23)	上皮下がんも同額保障 初回 初めてがんと診断確定 2回目以後 新たながんと初めて診断確定(再発・転移を含む) またはがんで所定の理由に該当されたとき
特定3疾病保険料払込免除特約(21)	上皮下がんも保障 特定3疾病で所定の理由のいずれかに該当されたとき 以後の保険料のお払込みを免除

新Plus Aプラン

特定8疾病保障型 II型	特定3疾病保障型 II型
20歳 30歳 40歳	20歳 30歳 40歳
4,220円 6,290円 9,940円	3,220円 4,720円 7,450円
3,620円 5,170円 7,360円	2,950円 4,150円 5,800円

基本給付金額:100万円 初回上乗せ 基本給付金額:100万円 各一時給付金ごとに	基本給付金額:100万円 初回上乗せ 基本給付金額:100万円 各一時給付金ごとに
・初回 200万円	・初回 200万円
・2回目以後 1回につき 100万円	・2回目以後 1回につき 100万円

先進医療・患者申出療養特約(21)のご選択も可能です。保険料は25~26ページをご覧ください。

特定3疾病保険料払込免除特約(21)のご選択も可能です。保険料は25~26ページをご覧ください。

新Plus Bプラン

特定8疾病保障型 II型	特定3疾病保障型 II型
20歳 30歳 40歳	20歳 30歳 40歳
2,580円 3,920円 6,270円	1,890円 2,820円 4,510円
2,240円 3,250円 4,680円	1,770円 2,530円 3,570円

基本給付金額:100万円 初回上乗せ 基本給付金額:0円 各一時給付金ごとに	基本給付金額:100万円 初回上乗せ 基本給付金額:0円 各一時給付金ごとに
・初回 100万円	・初回 100万円
・2回目以後 1回につき 100万円	・2回目以後 1回につき 100万円

新Plus Cプラン

特定8疾病保障型 II型	特定3疾病保障型 II型
20歳 30歳 40歳	20歳 30歳 40歳
2,426円 3,553円 5,575円	2,081円 3,003円 4,695円
2,319円 3,304円 4,631円	2,084円 2,944円 4,076円

基本給付金額:50万円 初回上乗せ 基本給付金額:0円 各一時給付金ごとに	基本給付金額:50万円 初回上乗せ 基本給付金額:0円 各一時給付金ごとに
・初回 50万円	・初回 50万円
・2回目以後 1回につき 50万円	・2回目以後 1回につき 50万円

支払対象薬剤 I型、120回型	
抗がん剤治療給付金	1か月につき 5万円
自由診療抗がん剤治療給付金	1か月につき 10万円
特定薬剤治療給付金	1か月につき 1万円

II型	
がん診断給付金	1回につき 50万円

*上記以外の組合せをご希望になる場合は募集代理店またはメディケア生命までお問い合わせください。

主契約 **I型 を選択された場合、疾病によって入院日数の要件が異なります。お支払理由の詳細は7~8ページをご覧ください。

特定8疾病・特定3疾病の治療にかかる経済的負担に備えることができます。

特定疾病一時給付保険(無解約返戻金型)(23)

契約年齢：0～85歳
保険期間：終身

- 各一時給付金ごとに、所定の理由のいずれかに該当されたときにお受け取りいただけます。
- がんの2回目以後は**所定の通院**や**所定の緩和ケア**を受けられたときも**対象**です(Ⅱ型の場合)。

- 心疾患**、**脳血管疾患**による**1日以上**の入院でお受け取りいただけます(Ⅱ型の場合)。
- 特定8疾病保障型 **I型** または **Ⅱ型** 特定3疾病保障型 **I型** または **Ⅱ型** から選択いただけます。

特定8疾病保障型		特定3疾病保障型	
		I型	Ⅱ型
NEW がん 一時給付金	がん 上皮内がんも同額保障	初回 初めてがんと 診断確定 されたとき	初回 初めてがんと 診断確定 されたとき
		2回目以後 以下[1]～[2]のいずれかに該当されたとき [1] 新たながんと初めて診断確定 (再発・転移を含みます。)されたとき [2] がんにより入院 をされたとき	2回目以後 以下[1]～[4]のいずれかに該当されたとき [3] がんにより以下a～eいずれかの所定の通院 をされたとき a: 抗がん剤治療(ホルモン剤のみによる治療を除きます) ・公的医療保険制度対象の抗がん剤治療 ・欧米で承認されている所定の抗がん剤治療*1 b: 放射線治療 c: 手術 d: 骨髄移植術 e: 先進医療・患者申出療養 [4] がん性疼痛等の緩和 のため、以下a～bいずれかの 所定の緩和ケア を受けられたとき a: オピオイド鎮痛薬②による薬剤治療または神経ブロック② b: 在宅患者診療・指導料が算定される在宅医療
心疾患 一時給付金	急性心筋梗塞	入院または 手術 をされたとき	入院または 手術 をされたとき
	急性心筋梗塞以外の心疾患	20日以上継続した 入院 または 手術 をされたとき	入院または 手術 をされたとき
脳血管疾患 一時給付金	脳卒中	入院または 手術 をされたとき	入院または 手術 をされたとき
	脳卒中以外の脳血管疾患	20日以上継続した 入院 または 手術 をされたとき	入院または 手術 をされたとき

支払回数無制限
お支払限度は、それぞれ**1年に1回**です。

I型 Ⅱ型 共通	
慢性腎不全 一時給付金	慢性腎不全により 入院 または 通院 をされたとき
肝硬変 一時給付金	肝硬変により 入院 または 通院 をされたとき
慢性膵炎 一時給付金	慢性膵炎により 入院 または 通院 をされたとき
糖尿病 一時給付金	糖尿病により次のいずれかに該当されたとき(2回目以後は②③のいずれか) ①180日以上継続した インスリン治療 *2を受けられたとき ② 糖尿病性網膜症 を発病し、 手術 を受けられたとき ③ 糖尿病性壊疽 が生じ、1手の1手指または1足の1足指以上の 切断術 を受けられたとき <small>インスリン治療については16ページQ1・A1を、糖尿病性網膜症および糖尿病性壊疽についてはQ2・A2をご参照ください。</small>
高血圧性疾患 一時給付金	高血圧性疾患により 大動脈瘤 または 大動脈解離 を発病し、 手術 を受けられたとき <small>大動脈瘤および大動脈解離については16ページQ3・A3をご参照ください。</small>

それぞれ**通算5回限度**
お支払限度は、それぞれ**1年に1回**です。

- お支払金額について：初回は「基本給付金額+初回上乘せ基本給付金額」、2回目以後は「基本給付金額」をお受け取りいただけます。
- ＜がん一時給付金について＞
・支払対象薬剤にはジェネリック医薬品(後発薬)や将来の新薬を含みます。
・支払対象薬剤は、「**医薬品ナビ**」をご確認ください。(「**医薬品ナビ**」については裏表紙をご参照ください。)
- * 公的医療保険制度対象の放射線治療、手術、骨髄移植術、所定の緩和ケアおよび切断術が保障対象となります。
- * 2回目以後は、各一時給付金ごとに直前のお支払理由に該当された日の1年後の応当日以後に、所定の理由に該当されたときに各一時給付金をそれぞれお支払いします。
- ※1 「欧米で承認されている所定の抗がん剤治療」とは、欧州医薬品庁(EMA)または米国食品医薬品局(FDA)の承認を受けた抗がん剤治療です。
- ※2 インスリン治療は、初回のみのお支払いとなります。
- ⚠責任開始日から90日以内に診断確定されたがんはお支払いできません。
●自己負担のない治療として受けられた抗がん剤治療はお支払いの対象となりません。
●診断および生検等の検査のための手術などはお支払いの対象となりません。
●ドナー(骨髄提供者)はお支払いの対象となりません。
●手術時等の麻酔導入に伴って使用された医薬品または実施された神経ブロックは、お支払いの対象となりません。

オピオイド鎮痛薬とは?
神経系の司令塔の部分である脳や脊髄に作用して痛みを抑える薬の総称です。中程度の痛みから強い痛みを使う鎮痛薬です。適量や種類を調整することで痛みを和らげることができます。

神経ブロックとは?
神経や神経の周辺に局所麻酔薬を注射して、痛みをなくす方法です。麻酔薬が神経に作用し、痛みの伝わる経路をブロックすることで、痛みを取り除きます。痛みが緩和されることで血流がよくなり、筋肉のこわばりもなくなります。

緩和ケアとは

がんと診断されたときから行う、身体的・精神的な苦痛を和らげるためのケアのことをいいます。がん治療の痛みを和らげるため、治療の初期から行われます。

痛みに対する薬物療法を行う場合、軽度の痛みには、非オピオイド鎮痛薬を用いますが、非オピオイド鎮痛薬では十分な効果が見られない場合には、痛みの強さに応じた適切なオピオイド鎮痛薬を段階的に追加します。

標準的ながん疼痛治療法(鎮痛薬の使用法)

第1段階 軽度の痛み	第2段階 軽度から中等度の強さの痛み	第3段階 中等度から高度の強さの痛み	オピオイド鎮痛薬による薬剤治療を受けられた場合は、 お支払いの対象 となります。(Ⅱ型の場合)
非オピオイド 非オピオイド鎮痛薬、鎮痛補助薬	弱オピオイド コデイン、トラマドール	強オピオイド モルヒネ、オキシコドン、フェンタニル、タベンタドールなど	

WHO編 武田文和訳「がんの痛みからの解放 第2版、金原出版、1996年」よりメディアケア生命作成

先進医療や患者申出療養の高額な治療費に備えられます。

先進医療・患者申出療養特約(21)

契約年齢：0～85歳
保険期間：終身

- 先進医療または患者申出療養による療養を**一生涯保障**します。
- 特定8疾病・特定3疾病以外も対象となります。

先進医療・患者申出療養給付金
(技術料相当額(自己負担額))



先進医療・患者申出療養一時給付金
15万円

通算
2,000万円
限度

⚠ ●療養を受けられた日現在において、先進医療または患者申出療養に該当しないときはお支払いできません。

先進医療・患者申出療養特約(21)の保障範囲

保険外併用療養費制度対象の治療

先進医療・患者申出療養は、将来的に保険診療にむけて検討されている段階で、現時点では保険適用となっていない療養です。
厚生労働大臣が定める高度な医療技術を用いた療養で、保険診療との併用が認められています。

先進医療

あらかじめ受けられる
医療技術や医療機関などの
条件が決まっています。

患者申出療養

保険診療や先進医療で
有効な治療法がない場合などに、
主治医に相談して、
これまでなかった治療を
国が認める範囲内で患者自身の
意向を反映して組み立てていく
ことができます。

先進医療では
新規の受付が
終了した

先進医療には
有効な治療が
ない

技術料は
全額自己負担

入院基本料など(保険適用3割負担^{※1})

技術料は
全額自己負担

入院基本料など(保険適用3割負担^{※1})

**先進医療または患者申出療養による療養を受けられたとき、
技術料相当額を全額保障(通算2,000万円限度)^{※2}**

※1 年齢や所得によって異なります。高額療養費制度の対象となります。

※2 先進医療・患者申出療養給付金と先進医療・患者申出療養一時給付金を通算して2,000万円をお支払限度とします。

ご存知ですか？

⚠ 記載の技術は2023年5月19日現在のものであり、今後厚生労働大臣の定める先進医療または患者申出療養に該当しなくなる可能性があります。

先進医療や患者申出療養の治療内容によっては、
高額な医療費がかかります。

区分	技術名	適応症	自己負担額(技術料相当額)
先進医療	重粒子線治療	肺・縦隔腫瘍など	約 316.2万円
	周術期デュルバルマブ 静脈内投与療法	肺尖部胸壁 浸潤がん	約 568.6万円
患者申出療養	経皮的乳がんラジオ波焼灼療法	早期乳がん	約 39.7万円
	マルチプレックス遺伝子パネル検査 による遺伝子プロファイリングに 基づく分子標的治療	根治切除が不可能な 進行固形がん	約 32.5万円

厚生労働省【先進医療A】【先進医療B】令和4年6月30日時点における先進医療に係る費用 令和4年度実績報告(令和3年7月1日～令和4年6月30日)【令和4年(令和3年7月1日～令和4年6月30日)の患者申出療養の費用】より

たとえばこんなときでも、
先進医療・患者申出療養特約(21)があると安心です！



公的医療保険制度や治験、現在承認されている
先進医療、患者申出療養の治療法に有効なものがないので、
欧米では承認されているものの
日本では未承認または適応外の治療法を受けたい…

医療費の自己負担額

	患者申出療養を申請せずに、 自由診療として治療を受ける	患者申出療養として新たに申請し、 患者申出療養で治療を受ける
未承認薬・ 適応外薬などの費用	全額自己負担	先進医療・患者申出療養特約(21) を付加された場合 全額給付対象! 自己負担額 0円 (通算2,000万円限度 ^{※2})
診察費・ 検査費・入院費など		3割負担 ^{※1}

未承認薬または適応外薬の場合は、薬剤費が100万円以上かかることがあります。

未承認薬・適応外薬の費用については、18ページのQ5・A5「未承認薬・適応外薬の費用(1か月あたり)」をご覧ください。

入院・通院・手術の有無にかかわらず抗がん剤などの薬剤治療を保障します。

薬剤治療特約(21)

契約年齢：0～85歳
保険期間：終身

- **がんなどの特定3疾病で、支払対象薬剤による薬剤治療^{*1}を受けられたとき、**給付金をお受け取りいただけます。
- **再発予防も対象です。**
- **抗がん剤治療は自由診療も対象です。**
 [自由診療：一般に公的医療保険制度対象外の治療のことをいいます。
 ここでは、この特約のお支払いの対象となる所定の自由診療(抗がん剤治療)を指します。]
- **抗がん剤型 支払対象薬剤 I 型 (120回型) から選択いただけます。**

責任開始日から**90日以内**に
診断確定された**がんも対象**となります。

特約の型	給付金名	対象疾病	お支払理由	支払対象	お支払限度
支払対象薬剤 I 型	抗がん剤治療給付金		がんにより公的医療保険制度対象の 抗がん剤治療 を受けられたとき	抗がん剤	支払回数無制限 (同一月に1回)
	自由診療抗がん剤治療給付金	がん 上皮内がんも 同額保障	がんにより以下[1]～[3]のいずれかの 抗がん剤治療 を受けられたとき (抗がん剤治療給付金のお支払理由に該当する場合を除きます。) [1]先進医療の対象となる抗がん剤治療 [2]患者申出療養の対象となる抗がん剤治療 [3]欧米で承認されている所定の抗がん剤治療 ^{*2}	抗がん剤 ホルモン剤も対象	通算 24回 限度 (同一月に1回)
	特定薬剤治療給付金	心疾患 脳血管疾患	心疾患・脳血管疾患により公的医療保険制度対象の薬剤治療(抗血栓薬による治療)を受けられたとき	抗血栓薬	通算 120回 限度 (同一月に1回)

*自由診療抗がん剤治療給付金は、抗がん剤治療給付金額の倍額です。
 *特定薬剤治療給付金は、抗がん剤治療給付金額の20%です。
 *支払対象薬剤にはジェネリック医薬品(後発薬)や将来の新薬を含みます。
 *支払対象薬剤は、「**医薬品ナビ**」をご確認ください。([医薬品ナビ]については裏表紙をご参照ください。)
 ※1 発病した疾病の治療を直接の目的としない医薬品の投与または処方(処方せん)の発行を含みます。を除きます。
 ※2 [欧米で承認されている所定の抗がん剤治療]とは、欧州医薬品庁(EMA)または米国食品医薬品局(FDA)の承認を受けた抗がん剤治療です。
 ⚠️ ●対象疾病の治療に使用されるすべての薬剤を対象とするものではありません。
 ●自由診療抗がん剤治療給付金について、自己負担のない試験として受けられた抗がん剤治療はお支払いの対象となりません。
 ●心疾患、脳血管疾患の支払対象薬剤について、シクロオキシゲナーゼを阻害する医薬品およびその配合剤にはお支払いの対象外となるものがあります。
 ((お支払いの対象外となる薬剤の例) アスピリン、アスピリン・ダイアルミネート、アスピリン・ランソプラゾール配合剤
 *記載の内容は2023年10月現在のものです。今後、変更になる場合があります。)
 ●支払対象薬剤による治療中の場合等は付加いただけません。また、支払対象薬剤以外の薬剤による治療中の場合等も付加いただけません。

抗がん剤・抗血栓薬とは

抗がん剤

- がん細胞を破壊、または増殖を抑える薬です。
- **ホルモン剤**も支払対象です。

抗血栓薬

- 血栓(血のかたまり)を溶かしたり、血栓をできにくくする薬です。
 血栓により血管が詰まってしまうと、後遺症が残ったり、死に至ることもあります。
 (心筋梗塞や脳梗塞は血栓症の代表例です。)

3つのポイント



がんなどの特定3疾病の治療では、薬剤治療も行われます。

(薬剤治療を行った割合^{*3}(主な疾患の例))

がん	乳がん	74.2%	肺がん	47.9%	大腸がん	34.7%
心疾患	肺塞栓症 ^{*4}	64.2%	心房細動 ^{*5}	56.9%	狭心症	39.2%
脳血管疾患	頸部頸動脈狭窄症 ^{*6}	75.0%	脳梗塞	53.0%	脳出血 ^{*7}	27.1%

※3 手術や薬剤治療などさまざまな治療法のうち、支払対象薬剤による治療を行った人の割合
 ※4 エコノミークラス症候群 ※5 不整脈のひとつ
 ※6 首の動脈の内部が狭くなる症状(脳梗塞の原因) ※7 くも膜下出血含む
 メディケア生命「2018年 9疾病患者へのアンケート調査」より、
 「医師の診察のみ」の回答を除いて算出

「特定3疾病の最新治療の現状」を医師がわかりやすく説明します。



ここからアクセス



薬剤治療にかかる月々の経済的負担も高まります。

(平均自己負担月額(通院による薬剤治療))

がん	76,844円
心疾患	20,023円
脳血管疾患	12,603円



株式会社JMDC「レセプトデータ(2022年11月)」より
 メディケア生命算出(自己負担額は3割、70歳未満、年収約370万円～約770万円の場合。実際の自己負担額はケースにより異なります。)
 *株式会社JMDC「レセプトデータ(2022年11月)」には薬剤治療特約(21)の保障範囲と異なる薬剤が含まれている場合があります。



抗がん剤などの薬剤治療は、長期化しやすくなります。心疾患、脳血管疾患では5年以上が約6割です。

(がん、心疾患、脳血管疾患による薬剤治療期間の割合) ■1年未満 ■1～3年未満 ■3～5年未満 ■5～10年未満 ■10年以上

がん	27.1%	20.8%	8.2%	28.6%	15.1%	43.7%
心疾患	7.9%	11.9%	10.2%	32.6%	37.2%	69.8%
脳血管疾患	16.4%	11.7%	6.7%	38.4%	26.6%	65.0%

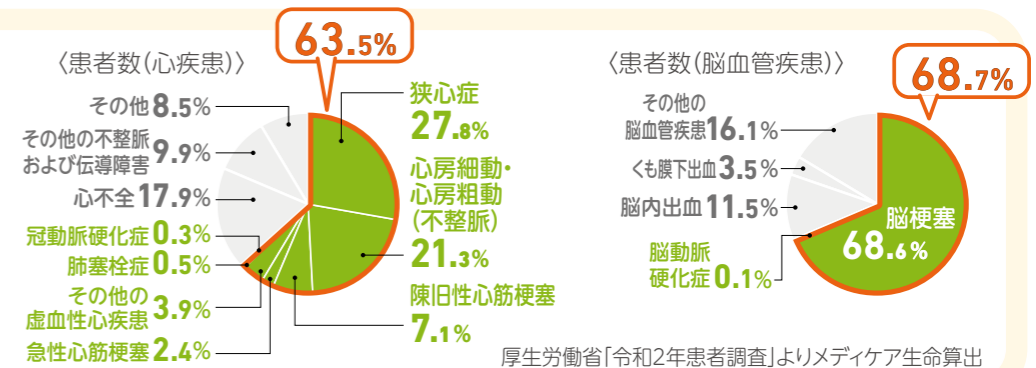
メディケア生命「2019年 9疾病患者への薬剤治療に関するアンケート調査」より(診断から5年以上経過した人を対象としています。)
 *メディケア生命「2019年 9疾病患者への薬剤治療に関するアンケート調査」には薬剤治療特約(21)の保障範囲と異なる薬剤が含まれている場合があります。

がんは、月々の治療費が高く、心疾患・脳血管疾患は、治療の長期化でトータルの治療費が高くなる可能性があります。

ご存知ですか？



心疾患・脳血管疾患のうち約6割が、血栓症と関係の深い病気です。



がんと診断確定されたときや、再発したときなどに備えられます。

NEW がん診断特約(23)

契約年齢：0～85歳
保険期間：終身

- 1年に1回を限度に一時金を何度でもお受け取りいただけます。
- 初めてがんと診断確定されたとき、2回目以後は、新たながんと初めて診断確定(再発・転移を含む)されたときまたはがんで所定の理由に該当されたとき、給付金をお受け取りいただけます。
- I型 II型 から選択いただけます*1。

給付金名	お支払理由	お支払限度
	I型	II型

がん診断給付金

上皮内がんも同額保障

がん診断給付金のお支払理由は主契約のがん一時給付金と同一です。

初回		支払回数 無制限 (1年に1回)
初めてがんと診断確定されたとき		
2回目以後		
以下[1]～[2]のいずれかに該当されたとき	以下[1]～[4]のいずれかに該当されたとき	
[1] 新たながんと初めて診断確定(再発・転移を含みます。)されたとき		
[2] がんにより入院をされたとき		
[3] がんにより以下a～eいずれかの所定の通院をされたとき		
a: 抗がん剤治療(ホルモン剤のみによる治療を除きます。) ・公的医療保険制度対象の抗がん剤治療 ・欧米で承認されている所定の抗がん剤治療*2		
b: 放射線治療 c: 手術 d: 骨髄移植術 e: 先進医療・患者申出療養		
[4] がん性疼痛等の緩和のため、以下a～bいずれかの所定の緩和ケアを受けられたとき		
a: オピオイド鎮痛薬による薬剤治療または神経ブロック		
b: 在宅患者診療・指導料が算定される在宅医療		

所定の緩和ケアについては7～8ページをご確認ください。

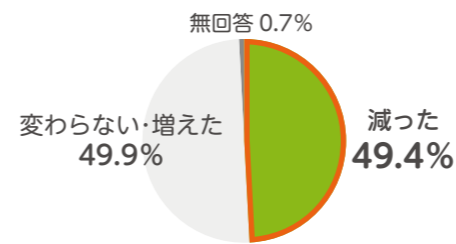
*公的医療保険制度対象の放射線治療、手術、骨髄移植術および所定の緩和ケアが保障対象となります。
*2回目以後は、直前のお支払理由に該当された日の1年後の応当日以後に、所定の理由に該当されたときにお支払いします。
*支払対象薬剤にはジェネリック医薬品(後発薬)や将来の新薬を含みます。
*支払対象薬剤は、「医薬品ナビ」をご確認ください。「医薬品ナビ」については裏表紙をご参照ください。
*1 この特約の I型 II型 の選択については、主契約の I型 II型 の選択に準じます。
*2 「欧米で承認されている所定の抗がん剤治療」とは、欧州医薬品庁(EMA)または米国食品医薬品局(FDA)の承認を受けた抗がん剤治療です。

- ⚠ ● 責任開始日から90日以内に診断確定されたがんはお支払いできません。
- 自己負担のない治療として受けられた抗がん剤治療はお支払いの対象となりません。
- 診断および生検等の検査のための手術などはお支払いの対象となりません。
- ドナー(骨髄提供者)はお支払いの対象となりません。
- 手術時等の麻酔導入に伴って使用された医薬品または実施された神経ブロックは、お支払いの対象となりません。

ご存知ですか？

約半数は収入が減少しています。

＜がんと診断された後の収入の増減＞
がんと診断されると、治療のため退職するなど就労状況が変わり収入が減少することがあります。まとまった資金が準備でき、保険料の払込みも不要となるように備えておくことで安心ですね。



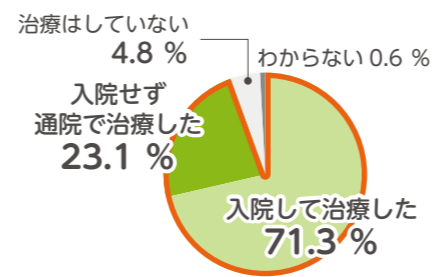
東京都福祉保健局「東京都がん医療等に係る実態調査結果(がん患者の就労等に関する実態調査)(平成31年3月)」より

がんと診断されたら、収入の減少に加えて、治療費以外の費用がかかることもあります。



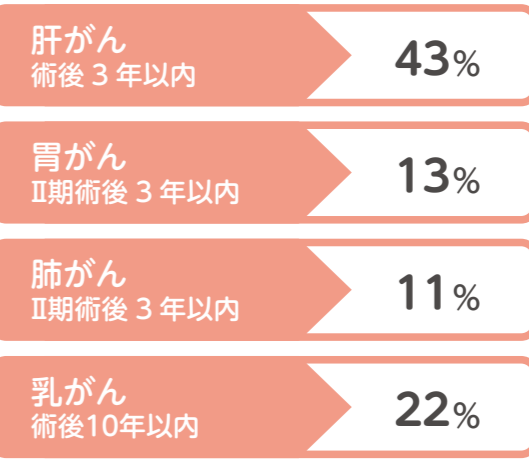
再発後、通院のみで治療をするケースがあります。

＜再発後の治療の割合＞
再発後、入院だけでなく通院にも備えておくことで安心ですね。



メディケア生命「2020年がんに関するアンケート」より

＜部位ごとのがん再発率＞



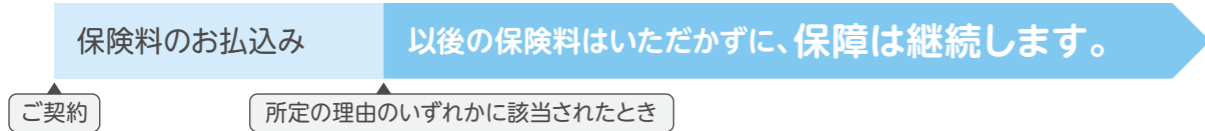
新日本保険新聞社「2020年12月版 こんなにかかる医療費」より

がんなどの特定3疾病に備えることができます。

特定3疾病保険料払込免除特約(21)

契約年齢：0～85歳
保険期間：主契約の保険料払込期間満了まで

- 特定3疾病で所定の理由のいずれかに該当されたとき、以後の**保険料のお払込みは必要ありません**。



- **上皮内がん**も保障します。
- **心疾患・脳血管疾患**による1日以上入院でお払込みを免除します(Ⅱ型の場合)。
- **I型** **Ⅱ型** から選択いただけます*1。

*1 この特約の **I型** **Ⅱ型** の選択については、主契約の **I型** **Ⅱ型** の選択に準じます。

【所定の理由】

【所定の理由】		I型	Ⅱ型
がん 上皮内がんも保障		初めてがん 診断確定 されたとき	
心疾患	急性心筋梗塞	入院または 手術 をされたとき	入院または 手術 をされたとき
	急性心筋梗塞以外の心疾患	20日以上継続した 入院 または 手術 をされたとき	
脳血管疾患	脳卒中	入院または 手術 をされたとき	入院または 手術 をされたとき
	脳卒中以外の脳血管疾患	20日以上継続した 入院 または 手術 をされたとき	

*公的医療保険制度対象となる手術が保障対象となります。

⚠ ● 責任開始日から90日以内に診断確定されたがんは保険料のお払込免除のお取扱いはできません。

上皮内がんとは

上皮内がんとは

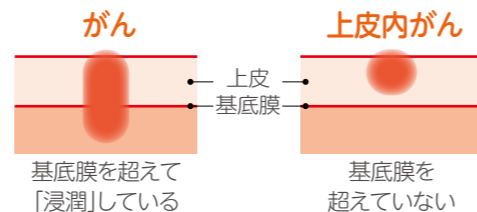
がん細胞が上皮内にとどまっており、それ以上は浸潤していない初期のがんのことをいいます。

*部位によって上皮内がんの定義は異なります。

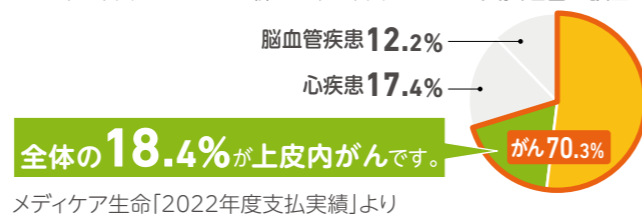
〈がん検診・健診・人間ドックでがんが発見された人のうち、上皮内がんが発見された人の割合〉

- 大腸(結腸・直腸) **34.4%**
- 子宮頸部 **83.7%**

厚生労働省「平成31年(令和元年)全国がん登録 罹患数・率 報告」よりメディケア生命算出



〈がん、心疾患、脳血管疾患のお支払理由に該当されたお客さまの疾患別の割合*2〉
*2 メディフィットPlusおよび新メディフィットPlusのお支払理由に該当された方



メディケア生命「2022年度支払実績」より

Q&A 主契約について

Q1 インスリン治療について教えてください。

A1 インスリン治療は、インスリンを投与することで血糖値をコントロールする治療法です。

インスリン治療には
・持続時間が長く、安定した血糖降下作用を得られる(持効型インスリンなど)
・食後の血糖値を抑える(超速効型インスリンなど)
といった効果があり、薬の特性にあわせて使い分けます。

Q2 糖尿病性網膜症、糖尿病性壊疽とは何ですか？

A2 糖尿病になり高血糖な状態が続くことで起こる血管障害・神経障害によって発症する疾病です。

病名	解説
糖尿病性網膜症	●硝子体出血や網膜はく離を起こし、視力が低下し、放置すると失明します。この糖尿病性網膜症が視覚障害の原因の上位になっています。 ●進行を抑えるため手術をします。 【イメージ】出血、網膜はく離 糖尿病一時給付金の対象
糖尿病性壊疽	●神経障害(感覚異常など)や感染により、潰瘍や壊疽に進行します。 ●潰瘍や壊疽が進行した場合、治療のため、手・足(の指)を切断します。 【イメージ】壊疽 糖尿病一時給付金の対象

糖尿病はその他に次の合併症を起こすことがあります。それぞれ一時給付金の対象です。
脳梗塞 脳血管疾患一時給付金の対象
虚血性心疾患 心疾患一時給付金の対象
慢性腎不全 慢性腎不全一時給付金の対象

*糖尿病性網膜症により、両眼の視力の和が初めて0.08以下となり回復の見込みがないと医師によって診断されたときは、お支払理由に該当する手術を受けられたものとみなします。

Q3 大動脈瘤、大動脈解離とは何ですか？

A3 血圧が高い状態が続くことで胸部や腹部の大動脈で発症する疾病です。

病名	解説
大動脈瘤	●大動脈がこぶのようにふくらみ、正常な状態に比べて大動脈の直径が1.5倍以上になった状態です。 大動脈瘤・大動脈解離が発症し、命に危険がおよぶ場合には、早急に病巣を直接取り除く等の手術を行います。 高血圧性疾患一時給付金の対象
大動脈解離	●大動脈壁の内側の膜に亀裂ができ、内側と外側の膜の間に血液が流れ込んだ結果、大動脈内が二層になった状態です。

【大動脈瘤・解離のイメージ】 正常大動脈 大動脈瘤① 大動脈瘤② 大動脈瘤③ 大動脈解離

高血圧症はその他に次の合併症を起こすことがあります。それぞれ一時給付金の対象です。
脳梗塞 脳血管疾患一時給付金の対象
虚血性心疾患 心疾患一時給付金の対象
慢性腎不全 慢性腎不全一時給付金の対象

【参考:ステントグラフト手術】 大動脈瘤・大動脈解離の治療のため、血管の内側から治療する手術法です。腹部を大きく切開することがなく、また、胸部では肋骨を切断せずに行えるため、身体にかかる負担が少ないのが特徴です。

Q4 欧米で承認された薬剤とは？

A4 欧州医薬品庁(EMA)または米国食品医薬品局(FDA)では承認されているものの、日本では未承認または適応外^{※1}となる抗がん剤・ホルモン剤のことです。

薬剤治療特約(21)の保障範囲

		日本	
		承認範囲内	承認範囲外
欧米	承認範囲内	抗がん剤治療給付金	自由診療抗がん剤治療給付金
	承認範囲外	抗がん剤治療給付金	対象外

※1 すでに日本で承認されている薬剤を、承認された適応症などの範囲外で使用することです。薬剤はがんの種類ごとに承認されます。たとえば、日本で肺がんの承認を受けている薬剤を胃がんで使用する場合、日本では範囲外になります。ただし、その薬剤が欧米で胃がんの承認を受けている場合は、保険適用外での使用となりますが、薬剤治療特約(21)の自由診療抗がん剤治療給付金のお支払いの対象となります。

欧米で承認されている抗がん剤

<欧米で承認されているが、日本では未承認または適応外であるがん領域の医薬品の種類>



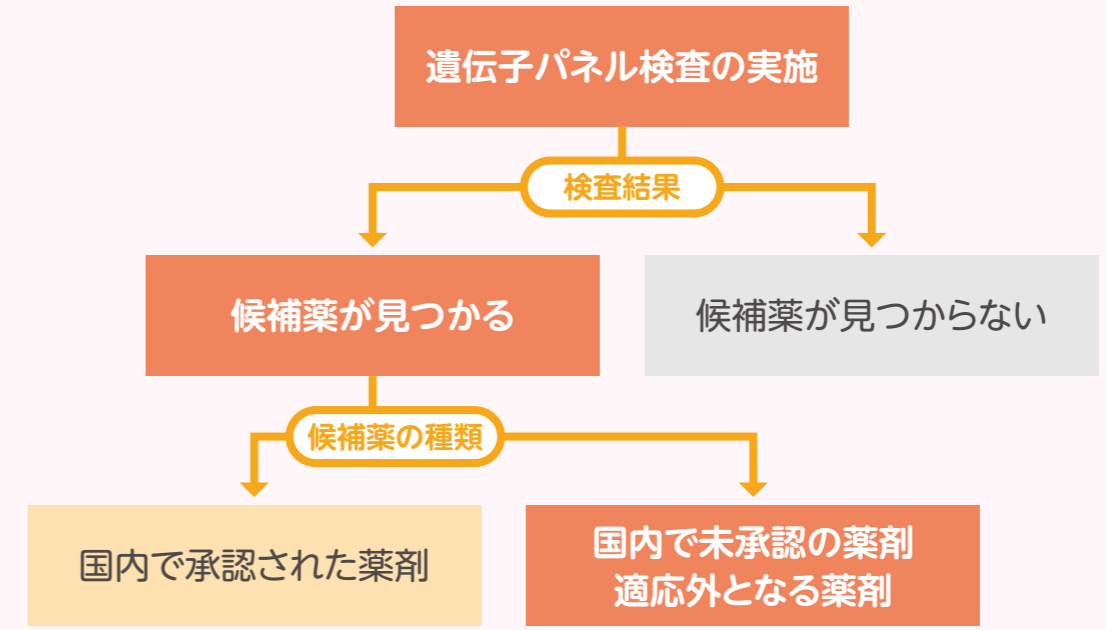
国立がん研究センター「国内で薬機法上未承認・適応外である医薬品・適応のリスト」(2022年10月31日時点のデータ)よりメディアケア生命算出

※2 日本ではまだ承認されていない薬剤のことです。
 ※3 すでに日本で承認されているが、承認された適応症などの範囲外で使用する薬剤のことです。
 *支払対象薬剤は、「医薬品ナビ」をご確認ください。
 (「医薬品ナビ」については裏表紙をご参照ください。)

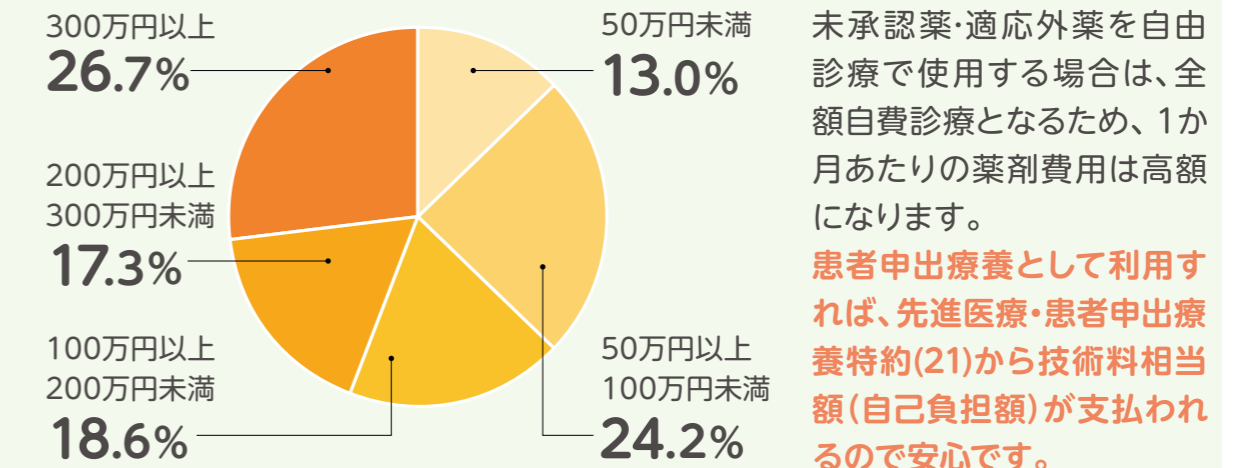
Q5 遺伝子パネル検査について教えてください。

A5 遺伝子パネル検査とは、がん組織や血液を用いて多数の遺伝子を調べ、がん治療に有効な候補薬があるかどうかを調べる検査です。遺伝子パネル検査では、原因となる遺伝子を特定して、より効果の高い治療薬を選択することが可能です。遺伝子パネル検査で治療の候補となる薬剤が見つかる場合もありますが、未承認薬または適応外薬となることもあります。この未承認薬・適応外薬を使用する際に、患者申出療養制度を活用することが考えられます。

遺伝子パネル検査により候補薬が確定するまでの流れ



<未承認薬・適応外薬の費用(1か月あたり)>



国立がん研究センター「国内で薬機法上未承認・適応外である医薬品・適応のリスト」(2022年10月31日時点のデータ)よりメディアケア生命算出
 *このデータは独立行政法人医薬品医療機器総合機構が公開している未承認薬データベースをもとに、国立がん研究センターが米国あるいは欧州の承認情報を追加して作成したリストからメディアケア生命が算出したものであり、遺伝子パネル検査で候補となった薬剤に限ったものではありません。

Q10 がん診断給付金はどのようなときに再度支払われますか？

A10 初めてがんと診断確定されたときから1年経過後に、以下のいずれかに該当された場合、がん診断給付金をお受け取りいただけます。

- 新たながんと初めて診断確定されたとき(再発・転移を含む) (I型 II型)
- がんにより、入院をされたとき(入院を継続されているときを含む) (I型 II型)
- がんにより、所定の通院をされたとき (II型)
- がん性疼痛等の緩和のため、所定の緩和ケアを受けられたとき (II型)

お支払例 【契約内容】がん診断特約(23) II型 がん診断給付金額 50万円

*主契約のがん一時給付金のお支払理由はがん診断特約(23)と同一のため、お支払いイメージについても同様です。
(お支払例:主契約 II型 基本給付金額50万円、初回上乗せ基本給付金額0円)

ケース1 診断確定されたがんが治癒した後、初回の診断確定から1年後の応当日以後に新たながんと初めて診断確定されたとき

お支払いします

給付金合計額 がん診断給付金額 100万円

ケース2 初めてがんと診断確定されたときから1年後の応当日に、診断確定されたがんの治療のため、入院を継続されているとき

お支払いします

給付金合計額 がん診断給付金額 100万円

ケース3 初めてがんと診断確定されたときから1年後の応当日以後に、通院で抗がん剤治療(ホルモン剤以外)を受けられたとき

お支払いします

給付金合計額 がん診断給付金額 100万円

ケース4 初めてがんと診断確定されたときから1年後の応当日以後に、通院でホルモン剤のみによる治療を受けられたとき

お支払いしません

給付金合計額 がん診断給付金額 50万円

*ケース3とケース4が重複する場合(抗がん剤治療とホルモン剤治療のいずれも受けられた場合)は、2回目のがん診断給付金をお受け取りいただけます。

その他の留意事項については23~24ページに記載しておりますので、必ずご確認ください。

Q11 高額療養費制度について教えてください。

A11 1か月間に一定限度額以上の自己負担金が発生した場合に、高額療養費として支給を受けることができる制度です。同一月内の診療であることなどの条件があります。

自己負担限度額 (70歳未満の1か月あたり。健保の場合)

年収約1,160万円以上(標準報酬月額83万円以上)	→ 25万2,600円+(医療費-84万2,000円)×1%	→ 14万 100円
年収約770万円~約1,160万円(標準報酬月額53万円~79万円)	→ 16万7,400円+(医療費-55万8,000円)×1%	→ 9万3,000円
年収約370万円~約770万円(標準報酬月額28万円~50万円)	→ 8万 100円+(医療費-26万7,000円)×1%	→ 4万4,400円
年収約370万円以下(標準報酬月額26万円以下)	→ 5万7,600円	→ 4万4,400円
住民税非課税者	→ 3万5,400円	→ 2万4,600円

*高額療養費制度については「厚生労働省ホームページ」よりメディケア生命作成
*記載の内容は2023年10月時点の制度によります。今後、制度の変更に伴い、記載の内容が変わることがあります。

たとえばこんなときに…

高額療養費制度の適用例(抗がん剤治療の場合)

1か月の薬剤料 **70万円** → 3割負担分 **21万円** → 高額療養費制度適用後の自己負担額 **約8万4,400円**

*上記治療費は、2023年5月時点の薬価をもとにメディケア生命が試算したものであり、薬剤料のみの金額です。70歳未満・年収約370万円~約770万円(標準報酬月額28万円~50万円)の場合。直近の12か月間にすでに3月以上高額療養費の支給を受けている場合には自己負担限度額が4万4,400円になります。

ご検討にあたりご確認ください事項

- この商品パンフレットは保険商品の概要を説明したものです。
- 各給付金などのお支払理由および保険料のお払込免除の理由の詳細は約款に定められており、所定の条件を満たす必要があります。必ずご確認ください。
- ご検討にあたっては、「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。
- 医療費などの費用は、各自治体の助成制度などにより軽減されることがあります。お住まいの地域などによって制度が異なりますので、詳しくは各都道府県・市区町村などにご確認ください。

*お申込みの募集代理店、契約形態等によってはお取扱いのない保険契約の型、特約、保険料の払込回数・払込経路・払込期間等があります。詳細を確認されたい場合は、募集代理店またはメディケア生命までお問い合わせください。

*法人契約のご検討にあたっては、「設計書」の「法人向け保険商品のご検討に際してご留意いただきたいこと」を必ずご確認ください。



(主契約/先進医療・患者申出療養特約(21)/薬剤治療特約(21)/がん診断特約(23)共通) 「先進医療」「患者申出療養」について

- 先進医療とは厚生労働大臣が定める医療技術で、技術ごとに決められた適応症に対し施設基準に適合する医療機関にて行われるものに限りします。
- 患者申出療養とは厚生労働大臣が定める医療技術で、当該医療技術を適切に実施できるものとして個別に認められた、施設基準に適合する医療機関にて行われるものに限りします。

主契約について

- がん一時給付金の支払対象薬剤は、薬剤治療を受けられた時点において、所定の要件(所定の医薬品分類に該当する等)を満たす医薬品が対象となります。
- がん一時給付金について、欧米で承認された所定の医薬品であっても、公的医療保険制度における評価療養の対象となる治験(医療機関によって定められた当該治験にかかる被保険者の負担額が「0」となる場合に限りします。)において使用された医薬品は、お支払いの対象となりません。
- 糖尿病一時給付金について、妊娠および分娩にかかわるインスリン治療は、お支払いの対象となりません。

先進医療・患者申出療養特約(21)について

- 先進医療・患者申出療養一時給付金のお支払限度は60日に1回です。
- 先進医療または患者申出療養にかかわる技術料(自己負担額)が「0」である場合、先進医療・患者申出療養給付金および先進医療・患者申出療養一時給付金をお支払いしません。
- 同一の被保険者において、先進医療給付(お支払金額が先進医療の技術料相当額である給付)のあるメディケア生命の特約を重複して付加することはできません。

薬剤治療特約(21)について

- 抗がん剤治療給付金、自由診療抗がん剤治療給付金および特定薬剤治療給付金の支払対象薬剤は、薬剤治療を受けられた時点において、所定の要件(所定の医薬品分類に該当する等)を満たす医薬品が対象となります。
- 自由診療抗がん剤治療給付金について、欧米で承認された所定の医薬品であっても、公的医療保険制度における評価療養の対象となる治験(医療機関によって定められた当該治験にかかる被保険者の負担額が「0」となる場合に限りします。)において使用された医薬品は、お支払いの対象となりません。

がん診断特約(23)について

- 責任開始日から90日以内に診断確定されたがんはお支払いできません。この場合、この特約は無効となります。
- 抗がん剤治療を受けられた時点において、所定の要件(所定の医薬品分類に該当する等)を満たす医薬品による治療が対象となります。
- 抗がん剤治療の対象となる欧米で承認された所定の医薬品であっても、公的医療保険制度における評価療養の対象となる治験(医療機関によって定められた当該治験にかかる被保険者の負担額が「0」となる場合に限りします。)において使用された医薬品は、お支払いの対象となりません。

解約返戻金・死亡保険金について

- この保険には解約返戻金や死亡保険金はありません*。

*主契約については、保険料払込期間が有期の場合で保険料払込期間満了後に解約または死亡されたときは、主契約の基本給付金額の10%相当額の解約返戻金または死亡返還金があります。

保険期間・保険料払込期間：終身 保険料単位：円
主契約：特定疾病時給付保険無解約返戻金型(2)
先進医療・患者申出療養特約(2)を付加するものとさせていただきます。

新Plus Aプラン

基本給付金額：100万円
初回上乗せ基本給付金額：100万円

特定8疾病保障型II型 特定3疾病保障型II型

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the New Plus A plan.

新Plus Bプラン

基本給付金額：100万円
初回上乗せ基本給付金額：0円

特定8疾病保障型II型 特定3疾病保障型II型

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the New Plus B plan.

新Plus Cプラン

基本給付金額：50万円
初回上乗せ基本給付金額：0円
薬剤治療特約(21) (支払対象薬剤I型, 120回型)*1
がん診断特約(23) II型*2

特定8疾病保障型II型 特定3疾病保障型II型

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the New Plus C plan.

選べる特約

先進医療・患者申出療養特約(21)

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the optional add-ons.

新Plus Aプラン

基本給付金額：100万円
初回上乗せ基本給付金額：100万円

特定8疾病保障型II型 特定3疾病保障型II型

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the New Plus A plan.

新Plus Bプラン

基本給付金額：100万円
初回上乗せ基本給付金額：0円

特定8疾病保障型II型 特定3疾病保障型II型

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the New Plus B plan.

新Plus Cプラン

基本給付金額：50万円
初回上乗せ基本給付金額：0円
薬剤治療特約(21) (支払対象薬剤I型, 120回型)*1
がん診断特約(23) II型*2

特定8疾病保障型II型 特定3疾病保障型II型

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the New Plus C plan.

選べる特約

先進医療・患者申出療養特約(21)

特定3疾病保険料払込免除特約(21) II型

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the optional add-ons.

保険期間・保険料払込期間：終身 保険料単位：円
主契約：特定疾病時給付保険無解約返戻金型(2)
先進医療・患者申出療養特約(2)を付加するものとさせていただきます。

Table with columns for age (契約年齢) and premium amounts (付加しない, 付加する) for the female version of the New Plus A plan.

*2023年12月現在の保険料を表示しています。●上記以外の給付金額等や組合せの保険料については、設計書などご確認ください。

*1 抗がん剤治療 給付金 1か月につき5万円、自由診療抗がん剤治療給付金 1か月につき10万円、特定薬剤治療給付金 1か月につき1万円